



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月5日

上場会社名 遠州トラック株式会社
 コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 澤田 邦彦
 (氏名) 松尾 孝之
 TEL 0538-42-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	25,309	20.3	1,825	54.6	1,822	57.5	1,249	37.2
2019年3月期第3四半期	21,042	11.1	1,180	1.9	1,157	3.6	911	△1.8

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 1,276百万円 (47.2%) 2019年3月期第3四半期 867百万円 (△16.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	167.51	—
2019年3月期第3四半期	122.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	27,294	14,710	53.9
2019年3月期	25,072	13,687	54.6

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 14,710百万円 2019年3月期 13,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2020年3月期	—	20.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,100	13.0	2,050	28.3	2,030	29.4	1,320	33.3	176.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	7,546,000 株	2019年3月期	7,546,000 株
2020年3月期3Q	85,280 株	2019年3月期	85,106 株
2020年3月期3Q	7,460,796 株	2019年3月期3Q	7,460,914 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速を受けて輸出が鈍化し、個人消費も消費増税に伴う駆け込み需要の反動減を背景に減少しております。物流業界においても荷動きは低下しており、この傾向が続くものと見込まれております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、従来からのインターネット通販向けの物流拠点間輸送が増加したことに加え、2018年7月に開始した宅配業務が期初から寄与したことなどから、当第3四半期連結累計期間の営業収益（売上高）は253億9百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

利益面におきましては、輸送事業の拡大と生産性の向上により、営業利益は18億25百万円（前年同期比54.6%増）、経常利益は18億22百万円（前年同期比57.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億49百万円（前年同期比37.2%増）となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は251億42百万円（前年同期比20.1%増）となりました。その内訳は、輸送部門が185億61百万円（前年同期比26.2%増）、倉庫部門が65億80百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

その他（不動産事業等）は1億67百万円（前年同期比46.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は84億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億3百万円増加しました。これは主に現金及び預金が4億84百万円、受取手形及び営業未収入金が6億84百万円増加したことによるものであります。固定資産は188億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億18百万円増加しました。これは主に有形固定資産が8億77百万円、投資その他の資産が1億14百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、272億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億22百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は69億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億98百万円増加しました。これは主に未払法人税等が2億26百万円、賞与引当金が1億1百万円減少したものの、支払手形及び営業未払金が5億10百万円、短期借入金が1億26百万円、その他に含めて表示している設備支払手形が7億19百万円増加したことによるものであります。固定負債は56億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加しました。これは主に長期借入金が1億28百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、125億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億99百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は147億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億22百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益12億49百万円及び剰余金の配当2億53百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.9%（前連結会計年度末は54.6%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は33億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億84百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は13億3百万円（前年同期比2億92百万円減）となりました。これは主に売上債権の増加額6億88百万円、法人税等の支払額7億75百万円による支出に対し、税金等調整前四半期純利益18億14百万円、減価償却費4億11百万円、仕入債務の増加額4億99百万円による収入があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は7億57百万円（前年同期比3億60百万円増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出5億79百万円、無形固定資産の取得による支出71百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は61百万円（前年同期比6億42百万円減）となりました。これは主に短期借入金の純増加額2億45百万円、長期借入れによる収入5億47百万円に対し、長期借入金の返済による支出5億37百万円、配当金の支払額2億53百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては2019年11月7日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,826	3,311
受取手形及び営業未収入金	4,016	4,701
電子記録債権	159	162
販売用不動産	32	27
その他	257	294
貸倒引当金	△15	△17
流動資産合計	7,276	8,479
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,293	4,637
機械装置及び運搬具(純額)	187	152
土地	11,086	11,086
リース資産(純額)	237	216
建設仮勘定	467	23
その他(純額)	121	154
有形固定資産合計	15,393	16,271
無形固定資産	234	261
投資その他の資産		
投資有価証券	668	712
繰延税金資産	184	173
その他	1,353	1,434
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	2,167	2,281
固定資産合計	17,795	18,814
資産合計	25,072	27,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,631	3,142
短期借入金	1,760	1,886
未払法人税等	511	285
賞与引当金	176	74
その他	794	1,582
流動負債合計	5,874	6,973
固定負債		
長期借入金	4,661	4,789
退職給付に係る負債	494	504
その他	353	316
固定負債合計	5,509	5,611
負債合計	11,384	12,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	11,144	12,140
自己株式	△59	△60
株主資本合計	13,455	14,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234	261
退職給付に係る調整累計額	△1	△2
その他の包括利益累計額合計	232	258
純資産合計	13,687	14,710
負債純資産合計	25,072	27,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業収益	21,042	25,309
営業原価	19,287	22,869
営業総利益	1,755	2,439
販売費及び一般管理費	574	614
営業利益	1,180	1,825
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	12
保険配当金	8	11
その他	13	20
営業外収益合計	33	45
営業外費用		
支払利息	38	30
原状回復費用	—	11
その他	17	6
営業外費用合計	56	48
経常利益	1,157	1,822
特別利益		
固定資産売却益	4	6
災害に伴う受取保険金	—	1
違約金収入	165	—
特別利益合計	170	7
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	3	0
災害による損失	—	14
特別損失合計	3	15
税金等調整前四半期純利益	1,323	1,814
法人税等	412	564
四半期純利益	911	1,249
親会社株主に帰属する四半期純利益	911	1,249

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	911	1,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	27
退職給付に係る調整額	△2	△0
その他の包括利益合計	△44	26
四半期包括利益	867	1,276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	867	1,276

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,323	1,814
減価償却費	483	411
支払利息	38	30
有形固定資産売却損益(△は益)	△4	△6
災害に伴う受取保険金	—	△1
災害による損失	—	14
売上債権の増減額(△は増加)	△371	△688
仕入債務の増減額(△は減少)	344	499
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12	△40
その他	32	65
小計	1,833	2,099
利息及び配当金の受取額	12	12
利息の支払額	△40	△30
法人税等の支払額	△208	△775
災害に伴う保険金の受取額	—	1
災害損失の支払額	—	△2
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,596	1,303
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△296	△579
有形固定資産の売却による収入	5	6
無形固定資産の取得による支出	△30	△71
その他	△76	△112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△397	△757
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	36	245
長期借入れによる収入	580	547
長期借入金の返済による支出	△1,082	△537
配当金の支払額	△179	△253
その他	△57	△62
財務活動によるキャッシュ・フロー	△704	△61
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	495	484
現金及び現金同等物の期首残高	2,020	2,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,516	3,311

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。